

びわ博子ども若者研究発表交流会 発表者募集のご案内

琵琶湖流域をフィールドに調査・研究を進める中学生・高校生を中心とした子ども・若者が、自身の手で集めたデータを基にした研究成果を取りまとめて発表するとともに、他の学生、研究者等と意見交換し、交流を深める研究交流会を開催します。あなたが調べてきたことを、ぜひご発表ください。

日程：2026年11月14日（土）、15日（日）

（募集人数によって、日程を調整します。プログラムと併せて後日お知らせします。）

会場：滋賀県立琵琶湖博物館ホール

主催：滋賀県立琵琶湖博物館

どんなことをするの？：参加者の皆さんが取り組んだ研究をご発表いただき（約10分）、発表内容について、琵琶湖博物館の学芸員や他の参加者の皆さんと意見交換をします（約5分）。発表会の終了後には、参加者同士が集ってざっくばらんに交流する交流会を開催します。先輩研究者や同世代の仲間との意見交換や交流を、さらなる研究に活かしていただきたいと思います。

募集対象者（応募できる人）：琵琶湖流域をフィールドに自ら調査・研究に取り組んでいる中学生・高校生を中心とした子ども・若者。他の学生や研究者等と意見交換することで、研究をさらに深めたいと考えている方。（一緒に研究に取り組んだ仲間や先生、指導者がいる場合は、その人に発表することを事前に相談して承諾を得て申し込んでください。学校の授業や部活動で取り組んだ内容について発表する場合は、担当の先生に相談して承諾を得て申し込んでください。）

募集する発表内容：琵琶湖流域を主なフィールドにしたオリジナルな調査・研究。学問の分野は問いません（自然科学のみでなく、社会科学、人文科学分野も対象とします）。自由研究で取り組んだ内容などを発表することができます。他のコンクール等で発表済みの内容も発表可能ですが、その旨を明記してください。

参加費用：無料。旅費の支給はありません。

発表申込方法：参加申込書および発表要旨をご記入の上、下記までご提出ください。

メール biwahakufes@biwahaku.jp

郵 送 〒525-0037 滋賀県草津市下物町 1091 滋賀県立琵琶湖博物館

環境学習・交流係 びわ博子ども若者研究発表交流会 担当

申込締切：2026年9月3日（消印有効）

注意事項等：

※ご記入いただいた発表要旨は、印刷しまとめたうえで、当日配布する予定です。ご了承の上、ご記入、お申し込み下さい。

※応募者多数の場合は、選考させていただく場合があります。提出いただいた要旨をもとに、琵琶湖博物館のテーマである「湖と人間のよりよい共存関係」に関連するテーマであること、継続的に自分でフィールドにでかけ調査したり、フィールドでの気付きや発見をもとに実際に観察・実験したりした研究であると当館で判断したものを優先させていただきます。ご了承の上、お申込みください。

（2ページ目に続きます）

【発表の方法について】

- ・口頭で発表していただきます。
- ・発表時間 10 分、質疑応答 5 分を予定しています。
- ・スクリーンにパソコンから資料を投影することができます。パワーポイントでの資料作成を推奨します。手書きの資料を写真にとって貼り付けたものでも構いません。スクリーンを使用する場合、当日、使用する発表データを USB に入れてご持参ください。

【研究発表の内容について】

- ・発表内容は自らが取り組んだオリジナルな内容に限ります。研究に取り組んだ本人が発表を行ってください。
- ・既に他で発表済みの内容も発表することができますが、発表先と発表タイトル等を明記してください。
- ・他の人が書いた文章や他の人が撮った写真などを用いる場合は、それがどの部分かを区別できるようにして引用し、引用の範囲と引用元（著者名、出版年度、書名、出版社名等）を必ず明記してください。参考にした資料についても、必ず明記してください。他の人のアイデアや研究成果などを、自分の研究成果であるかのように発表してはいけません。
- ・研究テーマや研究対象に誠実に向き合うことを大切にしてください。データのねつ造（ありもしないデータを作ること）や、データの改ざん（データをねじまげること）は、してはいけません。また、生き物の命や個人のプライバシーを大切に、思いやりを持って研究に取り組んで下さい。

【発表者以外の参加について】

- ・発表者以外のご家族や部活動のメンバー等は、客席にてご参加いただくことができます。席に限りがありますので、ご了承ください。
- ・一般来館者も来場可能です。取材が入る可能性があります。

【びわ博フェス 2026 について】

- ・11/14, 11/15 は、琵琶湖博物館にてびわ博フェス 2026 を開催します。普段は様々な分野のフィールドで活動する個人・団体等が博物館に集まり、ワークショップやポスター発表等を実施します。ぜひあわせてご参加ください。詳細は琵琶湖博物館ホームページにてご案内します。ただし、研究発表交流会の時間と重なり、びわ博フェスの他のプログラムへの参加が難しい場合があります。ご了承の上、お申込みください。

【お問い合わせ・ご連絡先】

琵琶湖博物館 環境学習・交流係 びわ博子ども若者研究発表交流会担当（桑原・大久保）

メール：biwahakufes@biwahaku.jp TEL：077-568-4811

びわ博フェス 2026 びわ博子ども若者研究発表交流会 参加申込書

発表者のお名前	ふりがな () ※共同研究した内容を共同で発表される場合は、全員のお名前をご記入ください。
ご所属	※学校名、活動団体名など
学年	
電話番号	
メールアドレス	
発表のタイトル	
先生・指導者等のお名前	※いる場合はご記入ください。
先生・指導者等のメールアドレス	※本件に関する当館からの連絡や情報の共有を希望される場合、ご記入ください。

チェックリスト

- 一緒に研究に取り組んだ仲間や先生がいる場合は、その人に発表することを事前に相談しましたか？（学校の授業や部活動で取り組んだ内容について発表する場合は、担当の先生に相談してください。）
- 別紙の発表の要旨を作成しましたか？この参加申込書と一緒に送ってください。
- 発表の要旨に、他の人が書いた文章や他の人による図や写真などを用いる場合は、それがどの部分かを区別できるようにして引用元を明記しましたか？

【送付先】

- メール biwahakufes@biwahaku.jp

タイトルを「びわ博子ども若者研究発表交流会参加申込」としてください。

- 郵送 〒525-0037 滋賀県草津市下物町 1091 滋賀県立琵琶湖博物館
環境学習・交流係 びわ博研究発表交流会担当

【申込締切】

2026年9月3日（消印有効）

記入例

びわ博フェス 2026 びわ博子ども若者研究発表交流会 参加申込書	
発表者のお名前	ふりがな (しが びわこ) 滋賀 びわ子 ※共同研究した内容を共同で発表される場合は、全員のお名前をご記入ください。
ご 所 属	※学校名、活動団体名など 滋賀県立琵琶湖中学校、琵琶湖博物館はしかけ〇〇の会
学 年	中学2年生
電話番号	090-XXXX-XXXX
メールアドレス	shiga_biwako@biwahaku.daisuki.jp
発表のタイトル	草津市内のヤンサレ踊りの地域による比較
先生・指導者のお名前	※いる場合 淡海 希
先生・指導者のメールアドレス	※ 当館からの連絡や情報の共有を希望される場合 omi-biwa@biwahaku.kibo.jp
<p>チェックリスト</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>一緒に研究に取り組んだ仲間や先生がいる場合は、その人に発表することを事前に相談しましたか？ (学校の授業や部活動で取り組んだ内容について発表する場合は、担当の先生に相談してください。)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>別紙の発表の要旨を作成しましたか？この参加申込書と一緒に送ってください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>発表の要旨に、他の人が書いた文章や他の人による図や写真などを用いる場合は、それがどの部分を区別できるようにして引用元を明記しましたか？</p> <p>【送付先】</p> <p>●メール biwahakufes@biwahaku.jp タイトルを「びわ博子ども若者研究発表交流会参加申込」としてください。</p> <p>●郵 送 〒525-0037 滋賀県草津市下物町 1091 滋賀県立琵琶湖博物館 環境学習・交流係 びわ博研究発表交流会担当</p> <p>【申込締切】 2026年9月3日(消印有効)</p>	

タイトル

発表者名

発表要旨

記入例

タイトル	草津市内のヤンサレ踊りの地域による比較
発表者名	滋賀 びわ子
発表要旨	<p>※この発表要旨をそのまま原稿として印刷し、 発表交流会当日に参加者に配布する予定です。</p> <ul style="list-style-type: none">・研究の目的、方法、結果、考察等を1ページに簡潔にまとめてください。・手書きでの作成も可能です。・文字の大きさは、読みやすい大きさ（10.5p以上）にしてください。・図表等を入れることも可能です。・他の人が書いた文章や他の人がつくった図、他の人が撮った写真などを用いる場合は、それがどの部分かを区別できるようにして引用し、引用元を明記してください。